

## 南アフリカ共和国 ノースウェスト州知事及び財界使節団訪日 2006年11月1日 大使公邸にて



前列左から、谷口理事・事務局長、モレワ南アノースウェスト州知事、藤野海外事業担当理事、マナナ州知事事務局長、後列左から、ンチュリ観光局長、コーイCFS社長

南アフリカ共和国(SA) ノースウェスト州知事・モレワ女史に随行して来日した、キャットフィッシュ・シュープリム(CFS)社オーナーのヨハン・コーイ(JK)氏と今後のジファスとの共同事業について、2006年11月1日 同国大使館経済部一等書記官を交え、ジファスからは、谷口理事・事務局長、藤野海外事業担当理事が出席。SAはいま、豊かな鉱物資源とともに国力を増してきており2010年のワールドカップ開催国として、より世界に認知してもらうことに努力している。

### 記

1. ヨハン・コーイ氏との友好関係は、7年前の1999年に遡る。南アに於ける陸上養殖産業の柱として旧交を温め、新たな関係を構築するまたとない機会。
2. 一方で、南ア政府、特にプラチナ埋蔵量200年分(世界全体の87%)という豊かなノースウェスト州の支援が約束されていることから、内陸部におけるキャットフィッシュの陸上養殖に注力している。
3. この際改めてジファスに入会し、日本市場への売込みに際して、ジファスの協力・支援を要請したい意向。
4. ジファスとしては、キャットフィッシュの販売協力をすると同時に、現在ジファスが国内で展開しようとする、アワビ、海ぶどう、たこ、海苔などの閉鎖・循環式陸上養殖事業のSAでの展開に、官民上げての取り組みを期待している。
5. 本件に関し11月7日、キア モタレー一等書記官、志村朝清(マーケティングオフィサー)を交えて2回目の会議が行われました。